

平成 19 年 6 月 22 日

各位

石油資源開発株式会社  
日本海洋石油資源開発株式会社  
三菱ガス化学株式会社

### 新潟県の試掘井で天然ガス・原油産出成功のお知らせ

石油資源開発株式会社(本社：東京都千代田区、社長：棚橋 祐治)、日本海洋石油資源開発株式会社(本社：東京都千代田区、社長：棚橋 祐治)および三菱ガス化学株式会社(本社：東京都千代田区、社長：小高 英紀)は、共同事業として新潟県北部の沖合に位置する岩船沖油ガス田の南西側において、試掘井「岩船沖南西MS-1号井」を岩船沖プラットフォームより掘削し、産出テストを行った結果、日産量 124 千立方メートル(m<sup>3</sup>)の天然ガスおよび 48 キロリットル(kl)の原油の産出に成功しました。

試掘井「岩船沖南西 MS-1 号井」は、平成 19 年 1 月 25 日から掘削を開始し、深度 3,748 m まで掘削を行いました。5 月上旬より産出テストを実施してまいりましたが、今般、主目的層である椎谷層において新規に発見した油ガス層を含む地層から原油および天然ガスの産出を確認したものです。

今後は、今回のテストの結果を用いて評価作業を行い、埋蔵量を算定します。また、この評価作業と並行して、周辺の有望と思われる構造への試掘も含め、探鉱作業を継続して行く予定です。

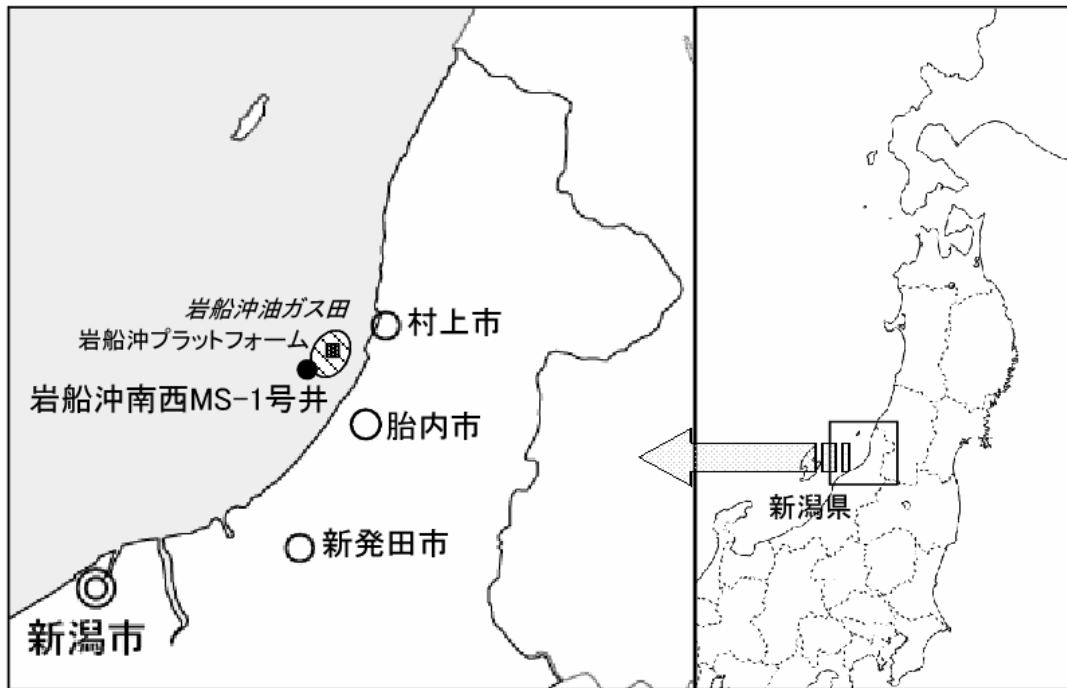
#### 【岩船沖南西 MS-1 号井の概要】

1. 試掘位置：新潟県新潟市の北東約 30 km、水深 36 m (次頁位置図を参照)
2. テスト対象層：椎谷層
3. 生産テスト結果：テスト深度 3,550 m ~ 3,672m(掘削深度)  
日産量 天然ガス 124 千m<sup>3</sup>/D、原油 48 kl/D

#### 【岩船沖油ガス田の概要】

1. 権益比率  
石油資源開発(株) 46.667%  
日本海洋石油資源開発(株) 33.333%  
三菱ガス化学(株) 20%
2. 経緯および現況  
昭和 58 年(1983 年)発見  
平成 2 年(1990 年)生産開始  
平成 18 年度(2006 年度)の平均日産量は、原油約 310 kl/D、天然ガス約 51 万m<sup>3</sup>/D

【試掘井「岩船沖南西 MS-1 号井」位置図】



<本件に関するお問い合わせ先>

石油資源開発株式会社 広報 IR 部 長谷川

TEL: 03-6268-7110

三菱ガス化学株式会社 広報 IR 部 西村

TEL: 03-3283-5041

以上